

令和5年度
緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練
実施要領（航空部門）



One heart

～ あの教訓を、
今、そして未来に、繋げたい ～

主 催

総務省消防庁

緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練推進協議会

（岩手県宮古地区開催）

目 次

第1	総論	1
第2	本部運営訓練	6
第3	部隊参集訓練	8
第4	部隊運用訓練	10
第5	給油体制	15
第6	訓練の中止	16
第7	その他	17

別添1	訓練場所位置図	
別添2-1	本部運営訓練位置図（ヘリ運調班）	
別添2-2	本部運営訓練位置図（航空指揮本部及び航空指揮支援本部）	
別添3-1	HB配置図（いわて花巻空港）	
別添3-2	HB配置図（いわて花巻空港ウエストエプロン拡大図）	
別添3-3	様式1 受援航空隊情報提供事項	
別添3-4	ヘリベース情報調査項目	
別添3-5	様式2 航空部隊等情報提供事項	
別添3-6	様式3 緊急消防援助隊航空部隊等受入一覧表	
別添4-1	先行偵察・災害情報収集活動訓練、津波孤立者救助救出訓練	
別添4-2	指揮支援部隊輸送訓練	
別添4-3	津波複合災害救助救出訓練	
別添4-4	火災対応訓練	
別添4-5	津波漂着・漂流者救助救出訓練	
別添4-6	航空部隊時程表	
別添4-7	様式4 事案受付・活動指示及び結果報告書	
別添4-8	航空部隊等通信運用図	
別添5	「訓練」（訓練参加車両表示）	
別添6	別記様式2（航空小隊）緊急消防援助隊活動報告（日報）	

第1 総論

1 目的

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波等の大規模災害を想定し、緊急消防援助隊の航空部隊等の運用等、実災害に即した訓練を実施することにより、防災関係機関と緊急消防援助隊相互の連携活動能力の向上を図るとともに、大規模災害時における岩手県防災航空隊受援計画の検証を行い、岩手県における受援体制の強化を目的とする。

2 用語の略称及び定義等

本実施要領における用語の略称及び定義並びに各本部等の設置・配置場所は「大規模災害時における岩手県防災航空隊受援計画」に定めるもののほか、次に定めるところによる。

- (1) 消防応援活動調整本部（以下「調整本部」という。）及び岩手県ヘリコプター等運用調整班（以下「ヘリ運調班」という。）は、18日は岩手県庁、19日は宮古港フェリーターミナルに設置する。
- (2) 「指揮本部」及び「指揮支援本部」は、18日は宮古地区広域行政組合消防本部（以下「宮古消防本部」という。）、19日は宮古港フェリーターミナルに設置する。
- (3) 活動拠点ヘリベース（以下「HB」という。）は、いわて花巻空港に設置し、岩手県防災航空センターに航空指揮本部及び航空指揮支援本部を設置する。
- (4) 「現地合同調整所」を19日のみ宮古港藤原埠頭に設置し、訓練会場へのヘリの進入離脱に係る飛行統制及び関係機関等との活動調整を行う。
- (5) 複数のヘリが離着陸する飛行場外離着陸場（以下「場外」という。）には「場外調整員」を配置する。場外調整員は岩手県防災航空隊の隊員及び航空後方支援小隊をあて、離着陸時の統制を行う。
- (6) 「安全管理員」及び「地上支援員」として、各訓練場所に岩手県防災航空隊の隊員及び航空後方支援小隊を配置する。

3 航空部隊等の活動分類

- (1) 本部運営訓練
 - ア 調整本部設置・運営訓練（ヘリ運調班設置・運営訓練）
 - イ 航空指揮本部及び航空指揮支援本部設置・運営訓練
- (2) 部隊参集訓練
- (3) 部隊運用訓練
 - ア 情報収集活動訓練
 - イ 指揮支援部隊輸送訓練
 - ウ 消火活動訓練
 - エ 救急活動訓練

- オ 救助活動訓練
- カ 地上支援活動訓練

4 訓練日時

令和5年11月18日（土） 8時30分から
 令和5年11月19日（日） 13時00分まで

5 訓練場所（航空部門）【別添1】

(1) 本部運営訓練

- ア 調整本部設置・運営訓練（ヘリ運調班設置・運営訓練）
 「岩手県庁」（11月18日）
 「宮古港フェリーターミナル」（11月19日）
- イ 航空指揮本部及び航空指揮支援本部設置・運営訓練
 「いわて花巻空港（HB）」

(2) 部隊参集訓練

「いわて花巻空港（HB）」

(3) 部隊運用訓練

- ア 1日目：11月18日（土）
 - (ア) 先行偵察・災害情報収集活動訓練、津波孤立者救助救出訓練
 「岩手県沿岸部及び宮古市内陸部の一部」（山田町～岩泉町、宮古市茂市）
 - (イ) 指揮支援部隊輸送訓練 ※HB経由
 「岩手県警察盛岡ヘリポート」
 - (ウ) 津波複合災害救助救出訓練
 「山田町船越公園」
 - (エ) 火災対応訓練
 「宮古市田老地区」
- イ 2日目：11月19日（日）
 津波漂着・漂流者救助救出訓練
 「宮古港藤原埠頭」

6 参加航空部隊等

(1) 航空指揮支援隊

航空隊名	備考
北海道防災航空隊	公用車（航空指揮支援本部長）
秋田県消防防災航空隊	公用車（耐空検査中）

合計 2隊

(2) 航空小隊

航空隊名	機種	愛称	登録番号	備考
岩手県防災航空隊	Bell1412EP	—	JA6772	代替機
宮城県防災航空隊	AS365N3	みやぎ	JA04FD	
福島県消防防災航空隊	AW139	ふくしま	JA07AR	
札幌市消防航空隊	AW139	さっぽろ2	JA17AR	

合計 4 隊 4 機

(3) 航空後方支援小隊

航空隊名	備考
青森県防災航空隊	公用車（耐空検査中）
山形県消防防災航空隊	公用車（耐空検査中）
新潟県消防防災航空隊	公用車（耐空検査中）
仙台市消防航空隊	公用車

合計 4 隊

(4) 実動関係機関航空機（順不同）

機関名	機種	愛称	登録番号	備考
陸上自衛隊	UH-1	—	—	
航空自衛隊	UH-60J	—	—	
海上保安庁	AW139	うみすずめ1号	JA955A	
岩手県警察航空隊	Bell1412EPX	ぎんが	JA412X	

合計 4 機関 4 機

(5) 残留航空小隊

航空隊名	機種	愛称	登録番号	備考
北海道防災航空隊	AS365N3	はまなす1号	JA01HR	
仙台市消防航空隊	Bell1412EP	けやき	JA119T	

合計 2 隊 2 機

7 訓練実施形態

- (1) 本部運営訓練のうち18日の図上訓練については、ブラインド型訓練とする。
- (2) 上記(1)を除く訓練については、航空部隊等の訓練を実施するにあたり、飛行場外離着陸許可申請、最低安全高度以下の高度での飛行許可申請、物件投下の届出等を必要とすることから、オープン型訓練として実施する。

8 訓練進行予定表

(1) 11月18日(土)

時 間	項 目	参 加 機 関
8:30~16:30	本部運営訓練	岩手県防災航空隊 北海道防災航空隊 秋田県消防防災航空隊 青森県防災航空隊 (航空後方支援小隊)
8:30~12:30	部隊参集訓練	航空部隊等
8:30~11:00	先行偵察・災害情報収集活動訓練、津波孤立者救助救出訓練	岩手県防災航空隊 岩手県警察航空隊
9:00~10:00	指揮支援部隊輸送訓練	宮城県防災航空隊
13:00~15:00	津波複合災害救助救出訓練	宮城県防災航空隊 仙台市消防航空隊 (航空後方支援小隊)
13:00~16:30	火災対応訓練	岩手県防災航空隊 福島県消防防災航空隊 札幌市消防航空隊 山形県消防防災航空隊 (航空後方支援小隊) 新潟県消防防災航空隊 (航空後方支援小隊) 陸上自衛隊
17:00~	航空部隊等ミーティング	航空部隊等

(2) 11月19日（日）

時 間	項 目	参 加 機 関
7:00～8:30	安全管理員・地上支援員移動 飛行前点検	航空部隊等
8:30～12:00	本部運営訓練	岩手県防災航空隊 北海道防災航空隊 秋田県消防防災航空隊
8:30～12:00	津波漂着・漂流者救助救出訓練	岩手県防災航空隊 宮城県防災航空隊 福島県消防防災航空隊 札幌市消防航空隊 青森県防災航空隊 (航空後方支援小隊) 山形県消防防災航空隊 (航空後方支援小隊) 新潟県消防防災航空隊 (航空後方支援小隊) 仙台市消防航空隊 (航空後方支援小隊) 航空自衛隊 海上保安庁
～13:00	帰投準備等、解散	航空部隊等

9 その他

本実施要領に定めのないことについては、別途通知又は航空部隊等ミーティングにおいて周知する。

第2 本部運営訓練

1 日時

令和5年11月18日（土） 8時30分から16時30分

令和5年11月19日（日） 8時30分から12時00分

2 場所

(1) 調整本部設置・運営訓練（ヘリ運調班設置・運営訓練）【別添2-1】

ア 11月18日（土）

「岩手県庁」 盛岡市内丸10番1号

N39° 42' 12" E141° 09' 09" UTMポイント 54SWJ13079484

イ 11月19日（日）

「宮古港フェリーターミナル」 宮古市磯鶏第4地割114番地1

N39° 37' 36" E141° 58' 14" UTMポイント 54SWJ83298677

(2) 航空指揮本部及び航空指揮支援本部設置・運営訓練【別添2-2】

「いわて花巻空港（HB）」 花巻市葛第3地割183番地1

N39° 25' 43" E141° 08' 07" UTMポイント 54SWJ11646435

3 統一事項

- (1) 18日の図上訓練については事前に訓練内容を提示しないブラインド型訓練とし、仮想の災害状況が随時付与されるロールプレイング方式で実施する。
- (2) 実動訓練とは、連携しないものとする。
- (3) 緊急消防援助隊動態情報システム及びヘリコプター動態管理システムを最大限に活用し、各隊と連携して情報共有を行う。

4 調整本部及びヘリ運調班

(1) 実施機関

ア 防衛省 陸上自衛隊

イ 防衛省 航空自衛隊

ウ 国土交通省 海上保安庁

エ 岩手県

オ 岩手県警察本部

カ 岩手県防災航空隊

キ 岩手DMAT

ク 仙台市消防局

ケ 盛岡地区広域消防組合消防本部

(2) 基本的な流れ

- ア 岩手県災害対策本部を設置
- イ 被災状況及び岩手県が行う災害対策の各種情報の集約並びに整理
- ウ 応援等要請に関する手続き
- エ 受援体制の構築（岩手県庁内に調整本部を設置）
- オ 統括指揮支援隊の受け入れ調整
- カ 緊急消防援助隊等に対する部隊配置等の活動調整
- キ 航空指揮本部及び航空指揮支援本部との連絡並びに活動調整
- ク 防災関係機関との連絡及び活動調整
- ケ 実動訓練に対する情報収集、活動状況の把握等
- コ 統括指揮支援隊による活動管理

- (3) 18日の図上訓練については、12時00分をもって調整本部設置・運営訓練（へり運調班設置・運営訓練）を終了とする。

5 航空指揮本部及び航空指揮支援本部

(1) 実施航空隊

岩手県防災航空隊、北海道防災航空隊（航空指揮支援本部長）、
秋田県消防防災航空隊、青森県防災航空隊

(2) 基本的な流れ

ア 航空指揮本部

- (ア) 航空指揮本部を設置
- (イ) 被害情報の収集
- (ウ) 被害状況及び航空部隊等の活動に係る記録
- (エ) 航空に係る受援体制の確立及び受援活動の実施
- (オ) 調整本部及びへり運調班との連絡並びに活動調整

イ 航空指揮支援本部

- (ア) 航空指揮支援本部を設置
- (イ) 航空部隊及び航空に係る緊急消防援助隊の活動調整
- (ウ) 航空に係る緊急消防援助隊の安全管理
- (エ) 調整本部に対する報告
- (オ) 被害状況及び航空部隊等の活動に係る記録

6 訓練の評価等

- (1) 訓練終了後、各訓練会場で検証会を実施する。
- (2) 参加者は、プレイヤー、コントローラー、評価者及び訓練運営員とする。
- (3) 進行は、訓練運営員が行う。
- (4) 評価者は、実行委員会事務局があらかじめ指名する。
- (5) 評価者は、評価票に基づき評価する。

第3 部隊参集訓練

1 日時

令和5年11月18日（土） 各基地離陸時刻から12時30分まで

2 場所【別添3-1、3-2】

航空部隊等の進出拠点とはHBとする。

「いわて花巻空港（HB）」 花巻市葛第3地割183番地1

N39° 25' 43" E141° 08' 07" UTMポイント 54SWJ11646435

3 実施航空部隊等

(1) 航空指揮支援隊

北海道防災航空隊（航空指揮支援本部長）、秋田県消防防災航空隊

(2) 航空小隊

宮城県防災航空隊、福島県消防防災航空隊、札幌市消防航空隊

(3) 航空後方支援小隊

青森県防災航空隊、山形県消防防災航空隊、新潟県消防防災航空隊、
仙台市消防航空隊

4 統一事項

(1) 情報連絡

ア HB指揮者は、調整本部及びヘリ運調班と調整の上、HBの状況等の情報を【別添3-1から3-4】「HB配置図（いわて花巻空港）」「HB配置図（いわて花巻空港ウエストエプロン拡大図）」「様式1 受援航空隊情報提供事項」「ヘリベース情報調査項目」により航空部隊等及び消防庁航空グループに情報提供（FAX送信）すること。

イ 航空部隊等は、機体及び人員等の情報を【別添3-5】「様式2 航空部隊等情報提供事項」により消防庁航空グループ及び岩手県防災航空隊に提供（FAX送信）すること。

ウ 航空部隊等から得た情報は、【別添3-6】「様式3 緊急消防援助隊航空部隊等受入一覧表」に記載すること。

エ 参集途上においては、ヘリコプター動態管理システムにより自隊の位置をHB等へ送信し、同システムの効率的な運用を実施すること。

オ 飛行経路下に進出中の大隊等を確認した時は、大隊等の指揮隊に対し、消防無線又は衛星電話により進出経路上の交通情報を送信すること。

(2) 花巻RADIOとの通信設定

いわて花巻空港に着陸又は空港周辺を飛行する際は、交通情報の入手のため、少なくとも15NM以遠において花巻RADIOとの通信設定を行うこと。

(3) 到着予定時刻の通報

各航空小隊は、航空波131.925MHz（ぼうさいこうくういわて）により、航空指揮本部に到着予定時刻を通報すること。

(4) 参集報告

ア 航空部隊等の隊長は、HB到着後、HB指揮者に対して参集完了報告を行うこと。

イ 参集報告を受けたHB指揮者は、航空部隊等の隊長から必要事項を聴取し、【別添3-6】「様式3 緊急消防援助隊航空部隊等受入一覧表」に到着時刻、変更事項等を記載すること。

(5) HBへの離着陸要領

HBへの離着陸要領等については、別途通知又は航空部隊等ミーティングにおいて周知する。

5 夜間駐機

夜間駐機場所は、いわて花巻空港ウエストエプロンとし、屋外駐機を基本とすることから、各隊は、必要な準備を行うこととする。

6 その他

エンジン始動時に使用する外部電源は、各航空小隊で準備するものとする。
なお、HBでの外部電源の充電は可能である。

第4 部隊運用訓練

1 日時

- 令和5年11月18日（土） 8時30分から16時30分まで
（陸上部隊は9時40分から18時30分まで）
令和5年11月19日（日） 8時30分から12時00分まで
（陸上部隊は8時30分から12時00分まで）

2 訓練内容 【別添4-1から4-5】

(1) 1日目：11月18日（土）

ア 先行偵察・災害情報収集活動訓練、津波孤立者救助救出訓練【別添4-1】

(ア) 活動分類：情報収集活動訓練、救助活動訓練、救急活動訓練

(イ) 航空小隊：岩手県防災航空隊

(ウ) 他機関航空機：岩手県警察航空隊

(エ) 偵察及び訓練場所

- a 「宮古消防本部宮古消防署訓練場（場外）」 宮古市五月町
N39° 38' 49" E141° 56' 48" UTMポイント 54SWJ81228900
- b 「湯ったり館周辺（震災対応訓練会場）」 宮古市茂市
N39° 37' 04" E141° 47' 35" UTMポイント 54SWJ68078563
- c 「山田消防署（震災対応訓練会場）」 山田町飯岡
N39° 27' 28" E141° 57' 05" UTMポイント 54SWJ81846801
- d 「船越公園（震災対応訓練会場）」 山田町船越
N39° 26' 06" E141° 58' 40" UTMポイント 54SWJ84146550
- e 「宮古港藤原埠頭（震災対応訓練会場）」 宮古市磯鶏
N39° 37' 46" E141° 58' 20" UTMポイント 54SWJ83438708
- f 「田老野球場周辺（震災対応訓練会場）」 宮古市田老
N39° 44' 08" E141° 58' 15" UTMポイント 54SWJ83189885
- g 「小本川水門（P/U位置）」 岩泉町小本
N39° 50' 54" E141° 58' 06" UTMポイント 54SWK82831137

(オ) 訓練概要

- a 岩手県防災ヘリコプターは、宮古消防本部の偵察員を搭乗させ、上空偵察を実施する。偵察終了後には、水門上に孤立する要救助者1名を救出し、場外で地上隊に引継ぎHBに戻る。
- b 岩手県警察ヘリコプターは、ヘリテレにより被災状況を撮影し、岩手県警察本部を經由して県災害対策本部支援室に映像伝送する。

イ 指揮支援部隊輸送訓練 ※HB経由 【別添4-2】

(ア) 活動分類：指揮支援部隊輸送訓練

(イ) 航空小隊：宮城県防災航空隊

(ウ) 輸送先：「岩手県警察盛岡ヘリポート」 盛岡市内丸3番40号

N39° 42' 07" E141° 09' 13" UTMポイント 54SWJ13169468

(エ) 訓練概要

HBにて統括指揮支援隊を搭乗させ、岩手県警察盛岡ヘリポートまで輸送し、HBに戻る。

ウ 津波複合災害救助救出訓練 【別添4-3】

(ア) 活動分類：救助活動訓練、救急活動訓練、地上支援活動訓練

(イ) 航空小隊：宮城県防災航空隊

(ウ) 航空後方支援小隊：仙台市消防航空隊

(エ) 訓練場所

a 「船越公園（P/U位置）」 山田町船越第8地割

N39° 26' 09" E141° 58' 43" UTMポイント 54SWJ84216560

b 「船越公園（場外）」 山田町船越第7地割

N39° 26' 09" E141° 58' 35" UTMポイント 54SWJ84026559

(オ) 訓練概要

a HBを離陸した宮城県防災ヘリコプターは、訓練会場到着前に地上支援員と無線交信し、訓練開始の指示を受ける。

b P/U位置にいる要救助者2名を救出する。

c 救助完了後、場外で要救助者2名を救急隊に引継ぎHBに戻る。

エ 火災対応訓練 【別添4-4】

(ア) 活動分類：消火活動訓練、地上支援活動訓練

(イ) 航空小隊：岩手県防災航空隊、福島県消防防災航空隊、札幌市消防航空隊

(ウ) 航空後方支援小隊：山形県消防防災航空隊、新潟県消防防災航空隊

(エ) 他機関航空機：陸上自衛隊

(オ) 訓練場所

a 「岩手県立宮古北高等学校（場外、給水場所）」 宮古市田老八幡水神

N39° 43' 46" E141° 57' 08" UTMポイント 54SWJ81609816

b 「三王団地（散水場所）」 宮古市田老三王

N39° 44' 33" E141° 58' 50" UTMポイント 54SWJ84019963

(カ) 訓練概要

a 各航空機は、消火バケツを使用して空中消火訓練を行う。給水方法は地上消防隊による他給水とし、給水量は500リットルを目安とする。

b 空中消火を実施する際は、地上支援員と無線交信を実施し、進入のタイミング、散水場所等の指示を受ける。

- c 各航空機は空中消火を2回実施する。
- d 散水場所は【別添4-4】で示す場所とし、対地高度200F Tのスポット散水とする。火点現示については、別途通知又は航空部隊等ミーティングにおいて周知する。

(2) 2日目：11月19日（日）

津波漂着・漂流者救助救出訓練 【別添4-5】

ア 活動分類：救助活動訓練、地上支援活動訓練

イ 航空小隊：岩手県防災航空隊、宮城県防災航空隊、福島県消防防災航空隊、
札幌市消防航空隊

ウ 航空後方支援小隊：青森県防災航空隊、山形県消防防災航空隊、
新潟県消防防災航空隊、仙台市消防航空隊

エ 他機関航空機：航空自衛隊、海上保安庁

オ 訓練場所

(ア) 「宮古港藤原埠頭（防波堤P/U、海面P/U）」 宮古市磯鶏第4地割
N39° 37' 46" E141° 58' 20" UTMポイント 54SWJ83438708

(イ) 「株式会社合同資源（場外）」 宮古市小山田1丁目7
N39° 37' 55" E141° 56' 48" UTMポイント 54SWJ81248733

カ 訓練概要

(ア) 札幌市消防ヘリコプターは、現地合同調整所からの指示により場外を離陸し、訓練会場周辺の先行偵察を実施する。偵察結果を現地合同調整所に無線報告後、飛行高度4000F T以上でヘリテレにより航空機等の救出活動を記録し、訓練終了後はHBに戻る。

(イ) 各防災ヘリコプターは、場外を離陸後、待機空域で待機する。現地合同調整所からの指示により訓練空域へ進入し、救出活動を実施する。救出完了後、場外で地上隊に引継ぎHBに戻る。

(ウ) 航空自衛隊ヘリコプターは、航空自衛隊松島基地を離陸後、訓練会場到着前に現地合同調整所と無線交信したのち待機空域へ進入して待機する。現地合同調整所からの指示により訓練空域へ進入し、救出活動を実施する。救出完了後、基地に帰投する。

(エ) 海上保安庁ヘリコプターは、仙台航空基地を離陸後、訓練会場到着前に現地合同調整所と無線交信したのち待機空域へ進入して待機する。現地合同調整所からの指示により訓練空域へ進入し、救出活動を実施する。救出完了後、田野畑村臨時防災ヘリポートで給油し、基地に帰投する。

(オ) 待機空域では、飛行高度1500F Tで右旋回とする。また、待機空域に先行機が待機している場合は、飛行高度を2500F Tとする。

(カ) 救助訓練に係るホバリング高度は、各隊の判断によるものとする。

3 統一事項

- (1) 航空小隊の出動は、原則、【別添4-6】「航空部門時程表」により実施することとし、HB指揮者からの指示によるものとする。
- (2) 航空小隊に対する訓練活動の指示については、HB指揮者から【別添4-7】「様式4 事案受付・活動指示及び結果報告書」により任務の付与を行う。
また、航空小隊は活動完了後、同様式により活動完了及び活動概要をHB指揮者に報告することとするが、2日目分の結果報告書については、帰隊後にHB（岩手県防災航空隊）に報告する。
- (3) 各訓練の開始、進入及び離脱については、現地合同調整所又は地上支援員の指示に従うこと。
- (4) 航空後方支援小隊は、岩手県防災航空隊の隊員と協力し、訓練進行に係る地上支援活動を実施すること。
- (5) 航空部隊等の運用に係る連絡系統は、下記事項及び【別添4-8】「航空部隊等通信運用図」のとおりとする。
 - ア 訓練参加航空機とHB、現地合同調整所、各訓練会場の地上支援員及び場外調整員との交信は、航空波「岩手県の消防防災ヘリコプター運航管理通信用周波数及び飛行援助用周波数（131.925MHz）」又は衛星電話等によること。
 - イ 消防防災ヘリコプターと現場指揮本部等との交信は、消防波「統制波2」によること。
 - ウ 訓練参加航空機相互の交信は、航空波「航空機相互連絡用周波数（122.6MHz）」を原則とするが、「火災対応訓練」及び「津波漂着・漂流者救助救出訓練」においては、航空波「131.925MHz」を使用するものとする。
 - エ その他、部隊運用訓練時におけるHBと訓練会場、現地合同調整所等との連絡は、携帯電話等によること。また、ヘリコプター動態管理システムのメッセージ送受信機能を積極的に活用し、情報共有を図ること。
- (6) 無線呼び出し名称

相手先	航空波（131.925MHz）	消防波（統制波2）
岩手県防災航空センター【HB】	ぼうさいこうくういわて	いわてぼうさいこうくうせんたー
宮古消防本部宮古消防署訓練場（場外）	—	みやこけいたい16
小本川水門（安全管理員）	—	いわいずみけいたい10
山田町船越公園（場外）	—	かまいしけいたい233
山田町船越公園（地上支援員）	ぼうさいこうくういわていどう94	—
岩手県立宮古北高等学校（場外）	ぼうさいこうくういわていどう95	こうくういわてけいたい20
宮古市田老散水場所（地上支援員）	ぼうさいこうくういわていどう93	—
現地合同調整所	ぼうさいこうくういわていどう95	こうくういわてけいたい20
株式会社合同資源（場外）	ぼうさいこうくういわていどう94	かまいしぽんぷ2

実施要領【航空部門】
第4 部隊運用訓練

岩手県防災航空隊	いわてへり (JA6772)	しょうぼうへりいわて
宮城県防災航空隊	みやぎへり (JA04FD)	ぼうさいへりみやぎ1
福島県消防防災航空隊	ふくしまへり (JA07AR)	ふくしまへり1
札幌市消防航空隊	さっぽろへり (JA17AR)	さっしょうへり2
陸上自衛隊	りくじへり	—
航空自衛隊	くうじへり	—
海上保安庁	かいほへり (JA955A)	—
岩手県警察航空隊	けんけいへり (JA412X)	—

4 ヘリコプターテレビ電送システム(ヘリテレ)及びヘリコプター動態管理システム

(1) ヘリテレ

岩手県警察航空隊のヘリテレにて電送訓練を実施する。

(2) ヘリコプター動態管理システム

ヘリコプター動態管理システムを使用し、ヘリコプターの位置情報等を送信すること。

なお、運用方法については別途通知する。

5 安全管理体制

(1) 飛行に係る次の事項について留意すること。

ア 各航空機は、指示された経路を飛行すること。

イ 各訓練会场上空を飛行する際は、ダウンウォッシュ等による各種事故防止に留意し、十分な高度を確保すること。

ウ その他、飛行に係る制限がある場合は、別途通知又は航空部隊等ミーティングにおいて周知する。

(2) 訓練の実施にあたっては、下記アの事項について現地合同調整所又は地上支援員と航空波「131.925MHz」で無線交信を行い指示に従うこと。また、イについては現場指揮本部又は大隊等指揮隊と消防波「統制波2」で無線交信を行うこと。

ア 訓練場所への進入、訓練の開始、活動終了後の現場離脱等

イ 訓練場所への到着時刻、活動内容、現場指揮隊のコールサイン等

(3) 各航空機は、場外における離着陸時刻を場外調整員又は地上支援員を介してHBに報告すること。

6 航空局への申請等

(1) 場外への離着陸及び低空作業等に係る事前の許可申請及び物件投下の届出については、参加航空隊ごとに実施すること。

(2) フライトプランは、各機関にて提出すること。

第5 給油体制

1 給油実施場所及び利用時間等

- (1) いわて花巻空港（宮澤商店(株)航空給油部 電話番号 0198-26-2770)

ア 場所

「いわて花巻空港（HB）」 花巻市葛第3地割183番地1
N39° 25' 43" E141° 08' 07" UTMポイント 54SWJ11646435

イ 利用時間

8時30分から17時00分まで

ウ 給油方法

ウエストエプロンスポットでのレフューラー給油

- (2) 岩手県立宮古北高等学校（18日のみ）

ア 場所

「岩手県立宮古北高等学校（場外）」 宮古市田老字八幡水神43-2
N39° 43' 46" E141° 57' 08" UTMポイント 54SWJ81609816

イ 利用時間

13時00分から16時00分まで

ウ 給油方法

ドラム燃料給油

- (3) 株式会社合同資源（19日のみ）

ア 場所

「株式会社合同資源（場外）」 宮古市小山田1丁目7
N39° 37' 55" E141° 56' 48" UTMポイント 54SWJ81248733

イ 利用時間

10時00分から12時00分まで

ウ 給油方法

ドラム燃料給油

2 取扱い燃料

J E T - A 1

3 その他

各航空小隊は給油計画を作成し、航空指揮本部と調整すること。

第6 訓練の中止

訓練の中止については、「令和5年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練実施要綱 第12訓練の中止」及び次によることとする。

1 気象条件

(1) 11月18日（土）

ア HBへの参集可否は、各航空小隊が判断する。

イ HB指揮者は、HB周辺の気象状況により航空小隊が参集できないと判断した場合は、電話、無線等により指示する。

ウ 訓練会場周辺の気象状況による訓練実施の可否は、離陸前についてはHB指揮者と各航空小隊長が協議して判断し、離陸後については各航空小隊が判断する。

エ 陸上自衛隊については、12時までに飛行可否を判断し、その結果をヘリ運調班に通知する。

(2) 11月19日（日）

ア HB参集完了航空小隊

天候の回復	判断時刻	判断事項
見込みなし	7時00分	航空機による訓練の中止
見込みあり	離陸予定時刻1時間前	航空機による訓練の可否

イ HB参集未完了航空小隊

天候不良等により前日に参集不能となった航空小隊は次のとおりとする。

(ア) 判断時刻

離陸予定時刻1時間前

(イ) 判断事項

HBへの参集及び訓練の可否

ウ 航空自衛隊及び海上保安庁については、9時までに飛行可否を判断し、その結果をヘリ運調班に通知する。

エ その他必要な事項については、HB指揮者と各航空隊長が協議して決定する。

2 訓練中止時の連絡体制

HB及び各訓練会場等の気象状況により訓練を中止する場合は、岩手県実行委員会と岩手県防災航空隊が調整し、その結果を岩手県防災航空隊から各関係機関へ電話又はFAXで連絡する。

第7 その他

1 訓練参加車両の表示【別添5】

訓練に参加する車両にあつては、平成17年4月12日付け消防震第18号「緊急消防援助隊出動車両マグネットの送付について」により配布されているマグネットシートを貼付し、落下及び紛失防止に努めること。

また、【別添5】「訓練」表示（A4サイズ）を運転の支障にならず、かつ視認しやすい位置に掲示し、訓練に参加すること。

2 航空部隊等ミーティング

(1) 日時

令和5年11月18日（土）17時00分から

(2) 場所

岩手県防災航空センター2階 事務室

(3) 参加者

参加者については、別途周知する。

3 緊急消防援助隊活動報告（日報）【別添6】

各航空隊は、訓練終了後に【別添6】「別記様式2（航空小隊）緊急消防援助隊活動報告（日報）」を速やかに作成し、航空指揮支援本部に報告する。

4 事後検証会

事後検証会については、「令和5年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練実施要領 第9訓練全体統一事項 6事後検証会」のとおりとする。

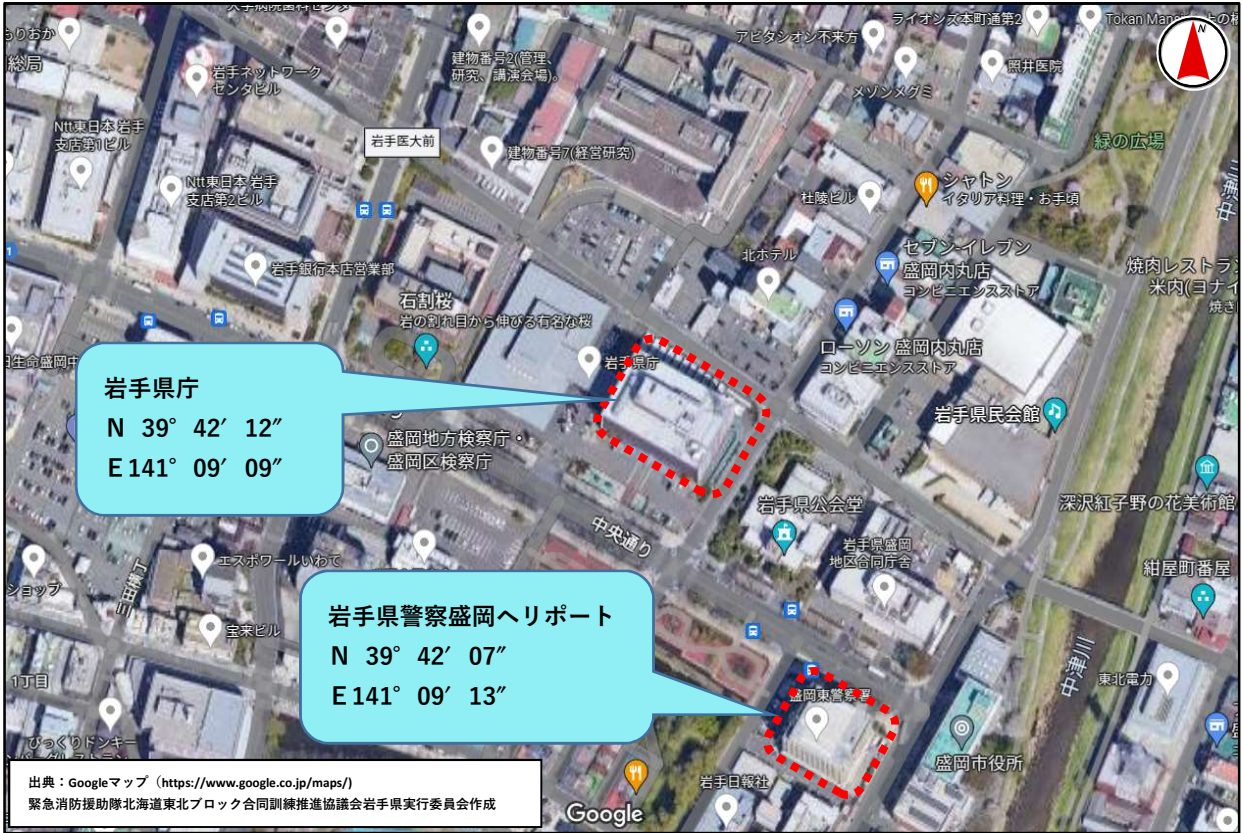
訓練場所位置図



- 凡例
- ★ 11月18日 訓練場所
 - ★ 11月19日 訓練場所

本部運営訓練位置図（へり運調班）

《18日》 岩手県庁



《19日》 宮古港フェリーターミナル



本部運営訓練位置図（航空指揮本部及び航空指揮支援本部）

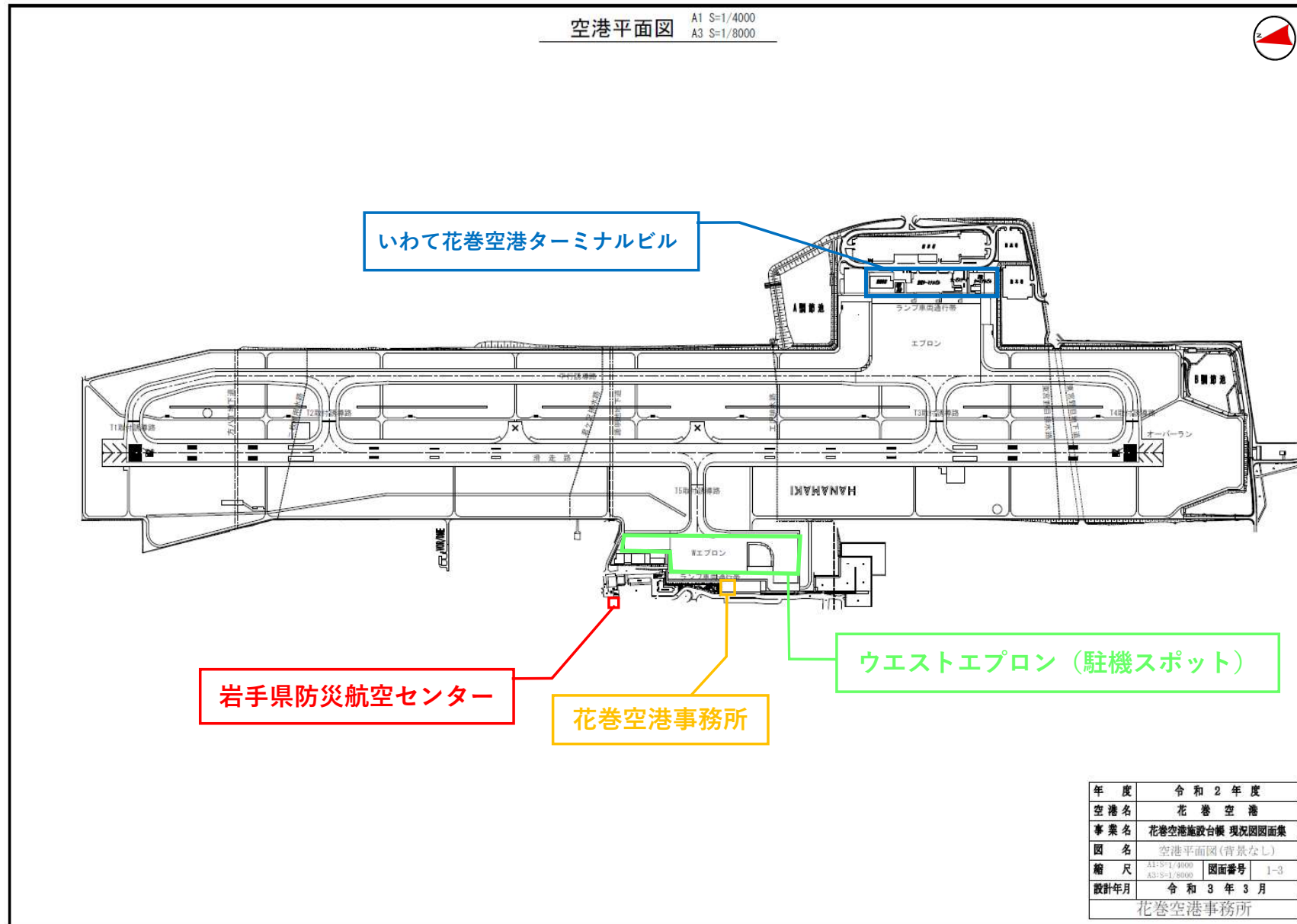
いわて花巻空港【HB】



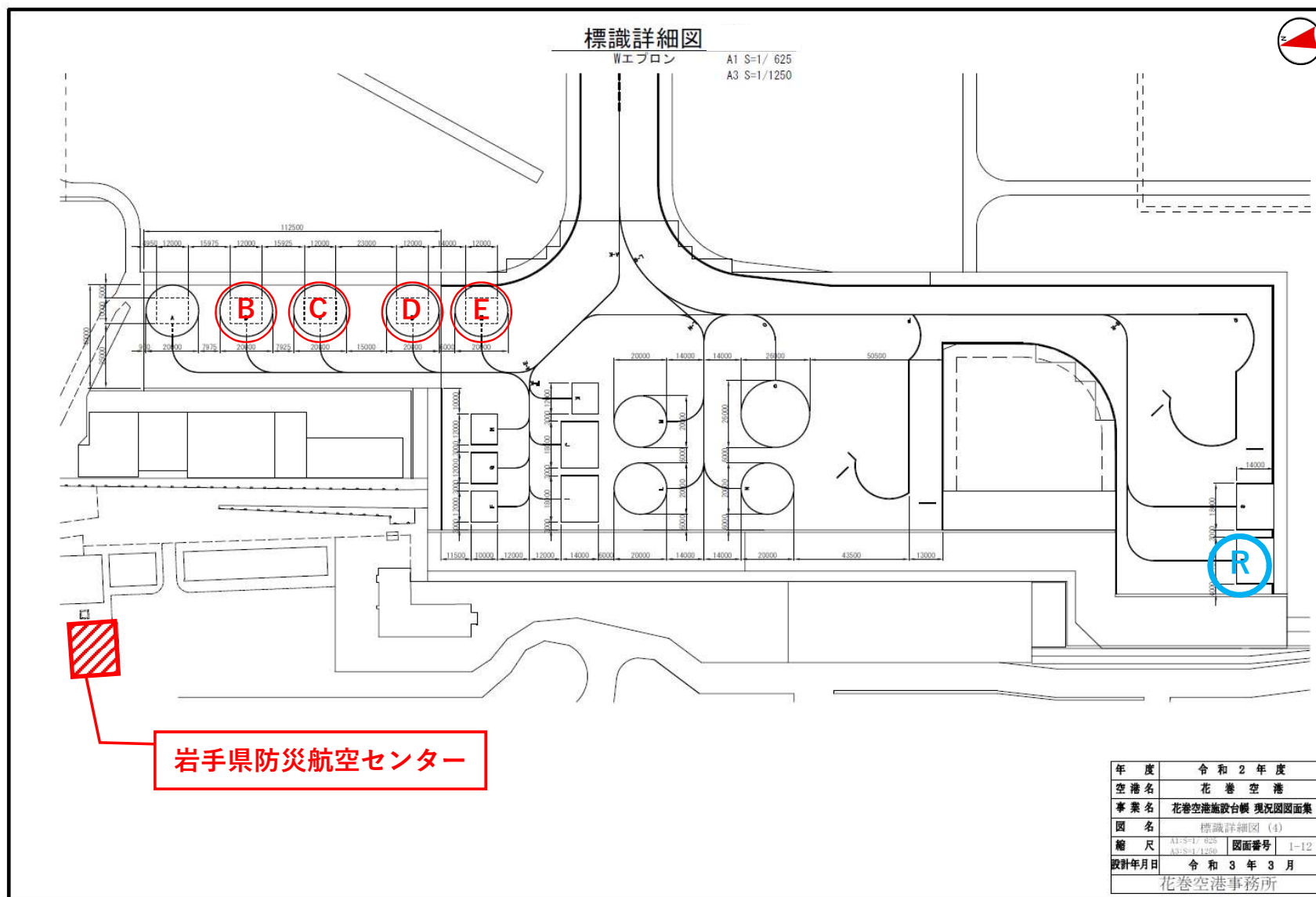
岩手県防災航空センター及びいわて花巻空港（ウエストエプロン）



HB 配置図 (いわて花巻空港)



HB 配置図 (いわて花巻空港ウエストエプロン拡大図)



※駐機スポットに関しては花巻空港事務所と協議し決定する。

※ウエストエプロンの応援機駐機スポット3機(岩手防災含め4機)。

※岩手県警察航空隊の格納庫がウエストエプロン南側に移設することに伴い、県警ヘリの使用スポットはRが見込まれる。

県災害対策本部行き
 消防庁広域応援班（航空グループ）宛
 県防災 航空隊宛
 市消防 航空隊宛

月 日 時現在
 岩手県防災航空隊

受援航空隊情報提供事項

□ 1 活動拠点ヘリベース

(1)	名称	いわて花巻空港			
(2)	位置座標 (世界測地系)	北緯	39度	25分	43秒
		東経	141度	8分	07秒
(3)	駐機可能数	機			
(4)	夜間照明	あり・なし			
(5)	給油設備	あり・なし			
		<input type="checkbox"/> 固定給油設備	(kl)
		<input checked="" type="checkbox"/> 給油タンク	(kl)
		<input type="checkbox"/> その他	(kl)
(6)	その他 (誘導等)				

□ 2 無線

--

□ 3 被災地天候 (予報)

時予報

□ 4 主な進入ルート

	地名	天候	視界

□ 5 活動拠点ヘリベース付近状況

(1) ライフライン

①	電気	異常なし	あり ()
②	水道	異常なし	あり ()
③	ガス	異常なし	あり ()
④	交通	異常なし	あり ()

(2) コンビニ等食料品店

あり (距離) km	分	なし
-------------	---	----

(3) 宿泊施設

あり (距離) km	分	なし
-------------	---	----

□ 6 その他特記事項

被災地の状況 任務 携行資機材名等

送信者 職・氏名 電話 0198-26-5251 FAX 0198-26-5256 メールアドレス CG0011@pref.iwate.jp
--

ヘリベース情報調査項目

項目	記入欄
航空隊	岩手県防災航空隊
所在地	岩手県花巻市葛第3地割183-1 花巻空港内
航空隊TEL	0198-26-5251
航空隊FAX	0198-26-5256
航空隊e-mail	CG0011@pref.iwate.jp
航空基地	花巻空港(ヘリベース)
運用時間	8:00~19:30
ヘリベース周辺ローカルルール	無
緯度・経度	北緯39度25分43秒 東経141度08分07秒
情報官TEL	0198-26-2015
情報官FAX	0198-26-4804
緊援隊駐機スポット数	10
スポット地盤状況	アスファルトコンクリート
燃料関係	(株)宮澤商店航空給油部 TEL&FAX 0198-26-2770 給油形態 レフューラー
後方支援地上隊車両駐車場所	航空隊敷地内 無 空港駐車場(関係者用) 有
宿泊施設	タクシー約10分
コンビニ	車 約5分
ヘリベース付近の飲食施設	空港ターミナルビル
ヘリベース付近のレンタカー会社	4社(車 約10分)

ヘリコプターテレビ電送システム	有
使用チャンネル	Aチャンネル(B、C、Dチャンネル有り)
基地局	無
連絡無線	Aチャンネル(B、C、Dチャンネル有り)

地上電源車(GPU)	有	可	START PAC
トーイング車	〃	〃	トヨタ
機体洗浄可否	〃	〃	
荷物運搬カート	〃	〃	手押し車
荷物保管場所	〃	〃	
高所作業台	〃	〃	
トーイングバー及び グランドハンドリングホイール	〃	〃	AW139用トーイングバーのみ
MOBIL Jet OIL II	〃	〃	

都道府県庁舎直近ヘリポート情報	岩手県警察盛岡東警察署(屋上ヘリポート) 北緯39度42分08秒 東経141度09分13秒
ヘリベースから都道府県庁舎までの 距離(時間)	約30km(車で約50分)

消防庁広域応援班（航空グループ）宛

岩手県防災航空隊宛

FAX 0198-26-5256

月 日 時現在

防災航空隊

航空部隊等情報提供事項

1. 航空隊名称	
----------	--

2. 派遣航空機	機種	愛称	機体番号

3. 派遣代表者	職	氏名	携帯番号

4. 派遣人数	総数	操縦士	整備士	その他

5. 出動予定	時間	場所	備考（経由地、進入ルート等）
出発（予定）	:		
到着（予定）	:	花巻空港	

6. 装備	<input type="checkbox"/> 可視カメラ	<input type="checkbox"/> 赤外線カメラ
	<input type="checkbox"/> 高感度カメラ	<input type="checkbox"/> ヘリTV電送装置
	<input type="checkbox"/> ホイスト	<input type="checkbox"/> EMSキット
	<input type="checkbox"/> 消火タンク	<input type="checkbox"/> 消火バケツ
	<input type="checkbox"/> 照明装置	<input type="checkbox"/> 広報装置
	<input type="checkbox"/> その他（	）

7. 点検等までの飛行時間		時間		分
---------------	--	----	--	---

送信者 職・氏名 電話 FAX メールアドレス

緊急消防援助隊航空部隊等受入一覧表

航空隊名称	受付日 受付時間	機種	機番	機体名称	活動人員								隊長名	駐機場所	動態 管理	活動可能任務					衛星電話	衛星携帯電話		活動可能残時数	その他				
					計	P	M	R	A	Q	C	L				ヘリテレ	消火	救助	救急	その他		携帯電話							
1																													
2																													
3																													
4																													
5																													
6																													
7																													
8																													
9																													
10																													
11																													
12																													
13																													
14																													
15																													
16																													
17																													
18																													
19																													
20																													
21																													
22																													
23																													
24																													
25																													

※ P 機長・M 整備士・R 救助員・A 救急員・Q 救命士・C 航空指揮支援隊員 L 航空後方支援小隊員

※ 活動内容凡例：R=救助、A=救急、F=火災、I=情報収集、T=人員輸送、C=物資輸送

1 先行偵察・災害情報収集活動訓練、津波孤立者救助救出訓練

(1) 飛行経路図



(2) 上空偵察箇所 (新里地区) 【N 39° 37' 04" E 141° 47' 35"】



(3) 宮古消防本部宮古消防署訓練場（場外） 【N 39° 38' 49" E 141° 56' 48"】



(4) 上空偵察箇所（山田地区1） 【N 39° 27' 28" E 141° 57' 05"】



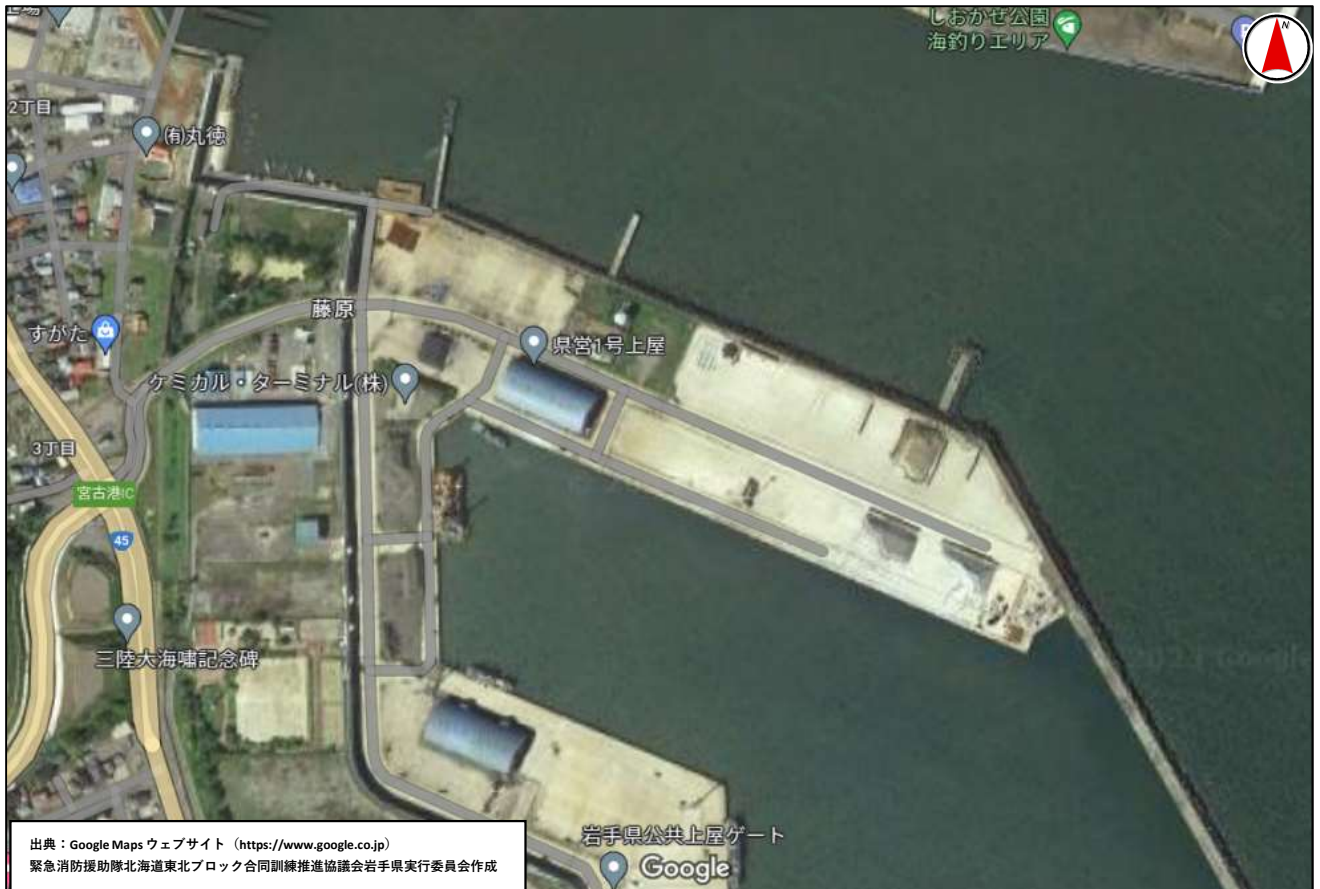
(5) 上空偵察箇所（山田地区2）【N 39° 26' 06" E 141° 58' 40"】



(6) 上空偵察箇所（宮古地区1）【N 39° 37' 46" E 141° 58' 20"】



(7) 上空偵察箇所（宮古地区2）【N 39° 38' 09" E 141° 58' 00"】



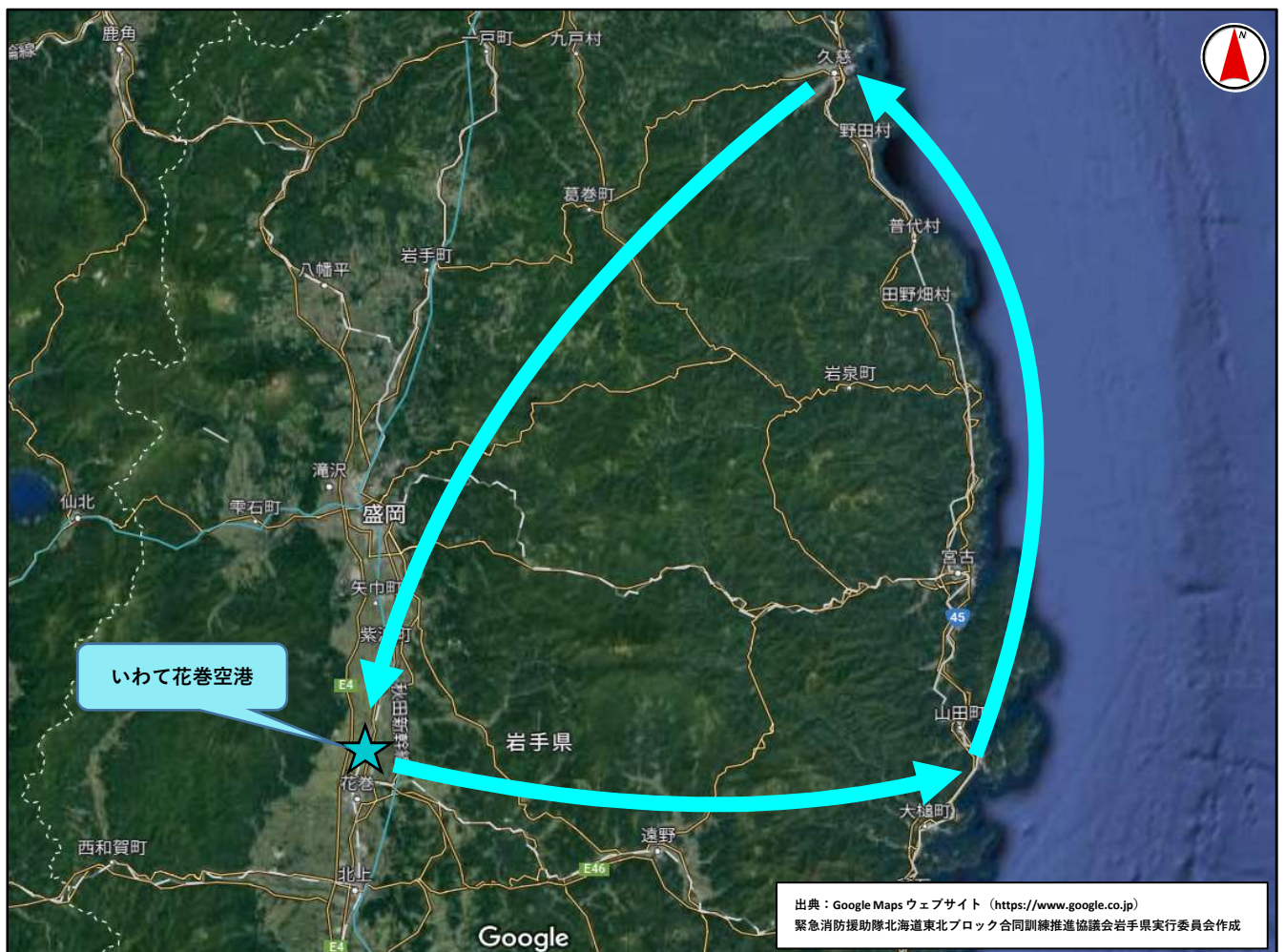
(8) 上空偵察箇所（田老地区）【N 39° 44' 08" E 141° 58' 15"】



(9) 津波孤立者救助救出訓練場所【N 39° 50' 54" E 141° 58' 06"】

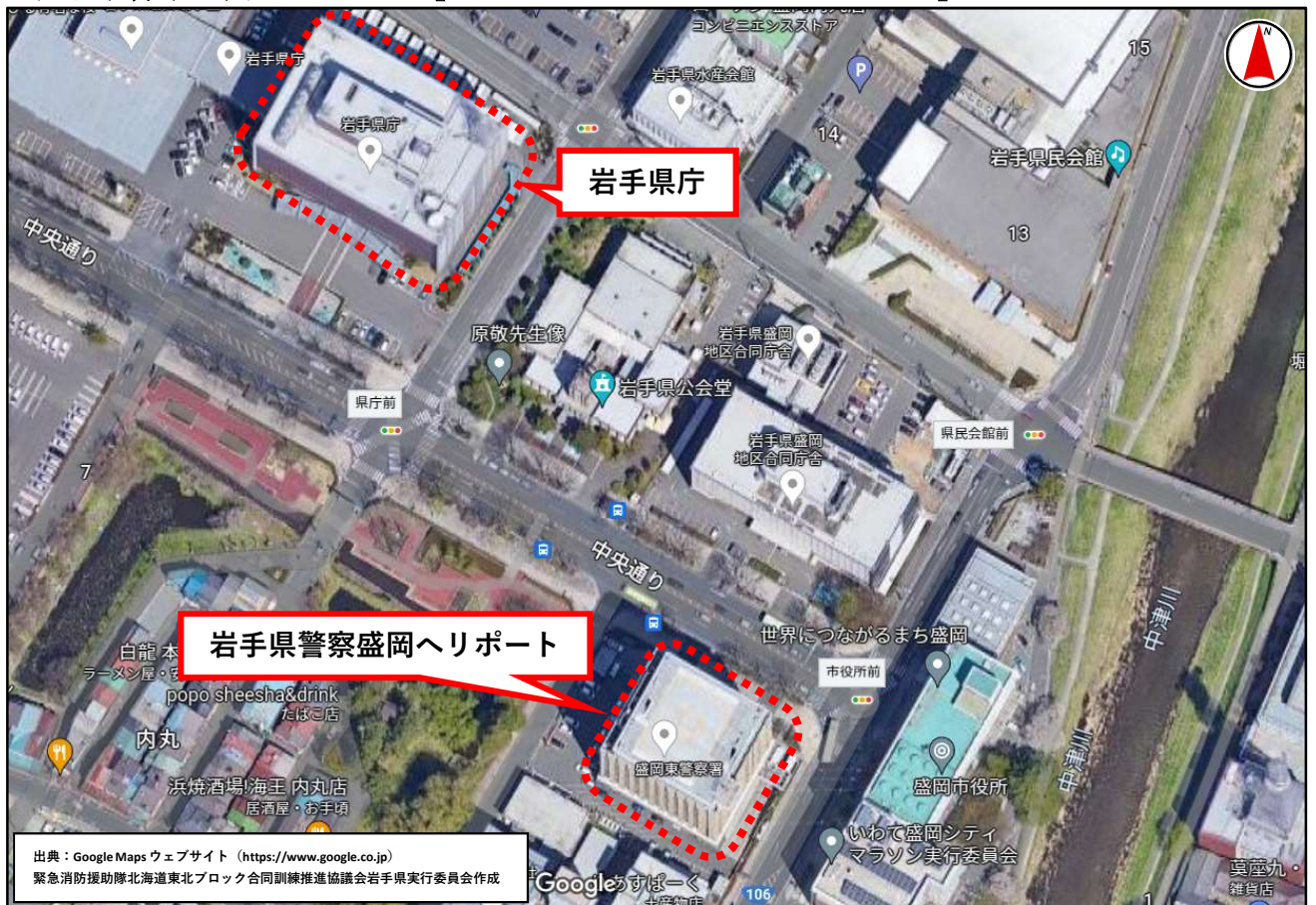


(10) 警察ヘリコプターによる先行偵察・災害情報収集活動訓練飛行経路 (ヘリテレ)



2 指揮支援部隊輸送訓練

岩手県警察盛岡ヘリポート 【N 39° 42' 07" E 141° 09' 13"】



3 津波複合災害救助救出訓練

(1) 会場全体図「船越公園」



(2) P/U位置図【N 39° 26′ 09″ E 141° 58′ 43″】



(3) 離着陸場 (救急隊引継ぎ) 【N 39° 26' 09" E 141° 58' 35"】

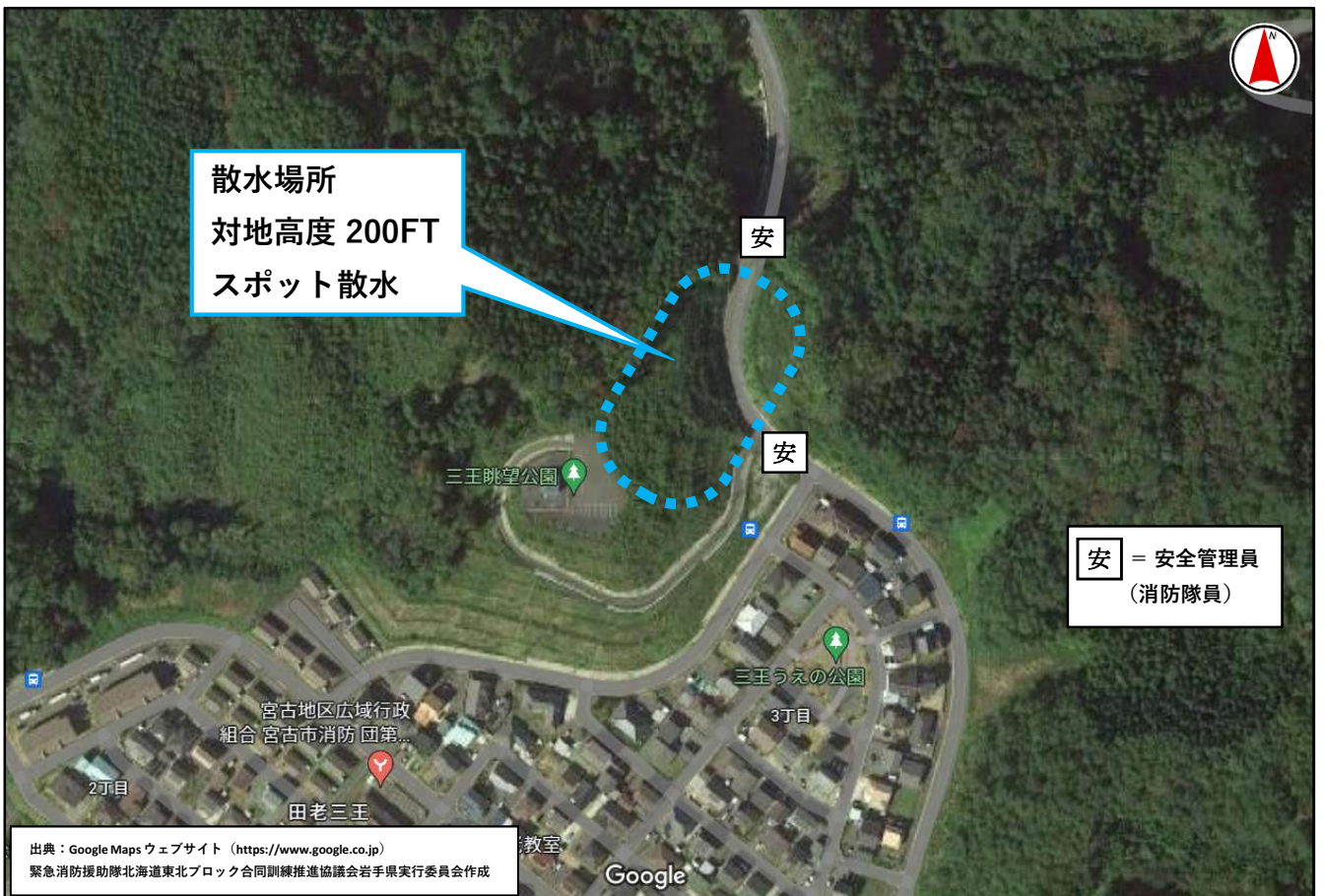


4 火災対応訓練

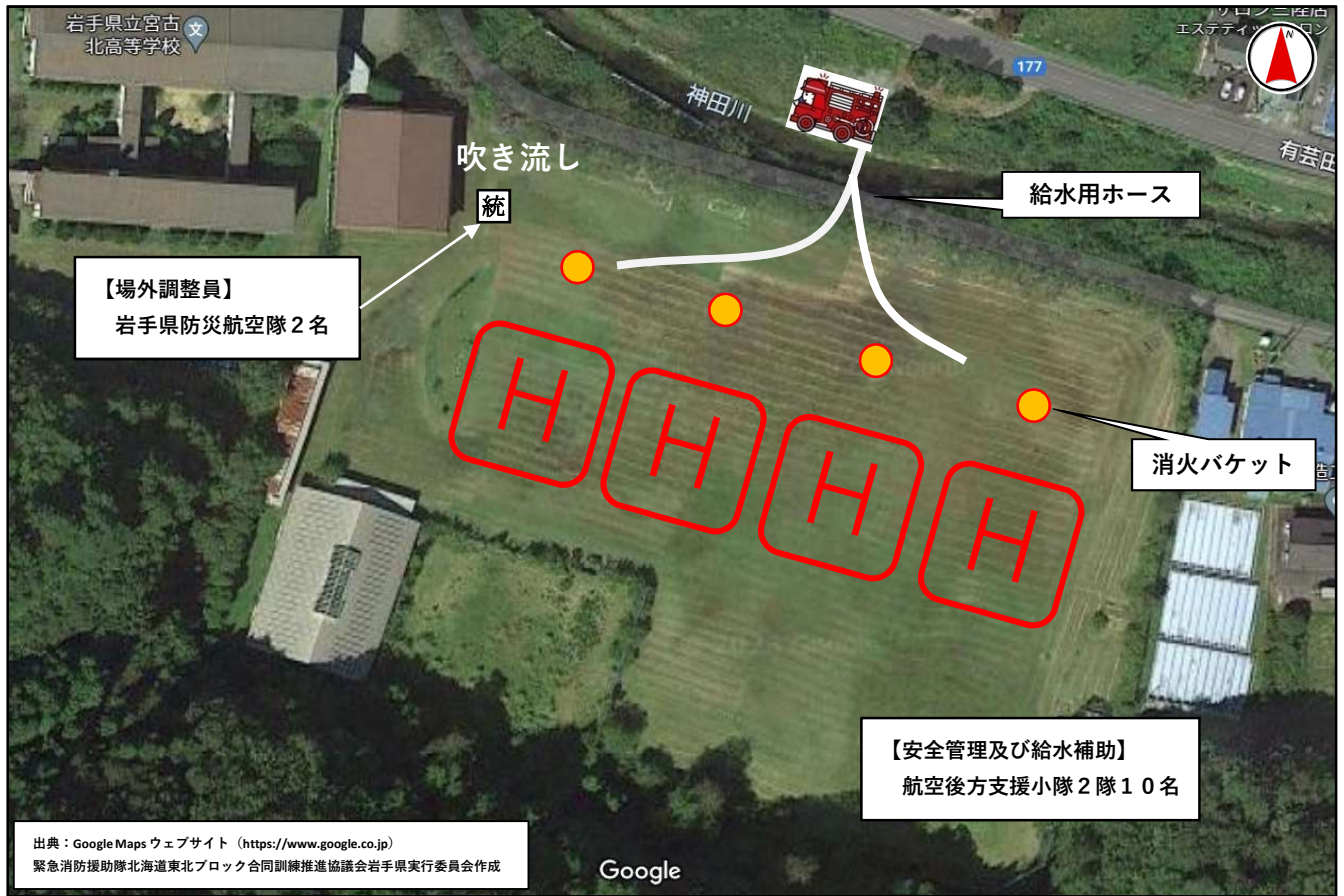
(1) 訓練会場全体図・飛行経路図



(2) 三王団地 (散水場所) 【N 39° 44' 33" E 141° 58' 50"】

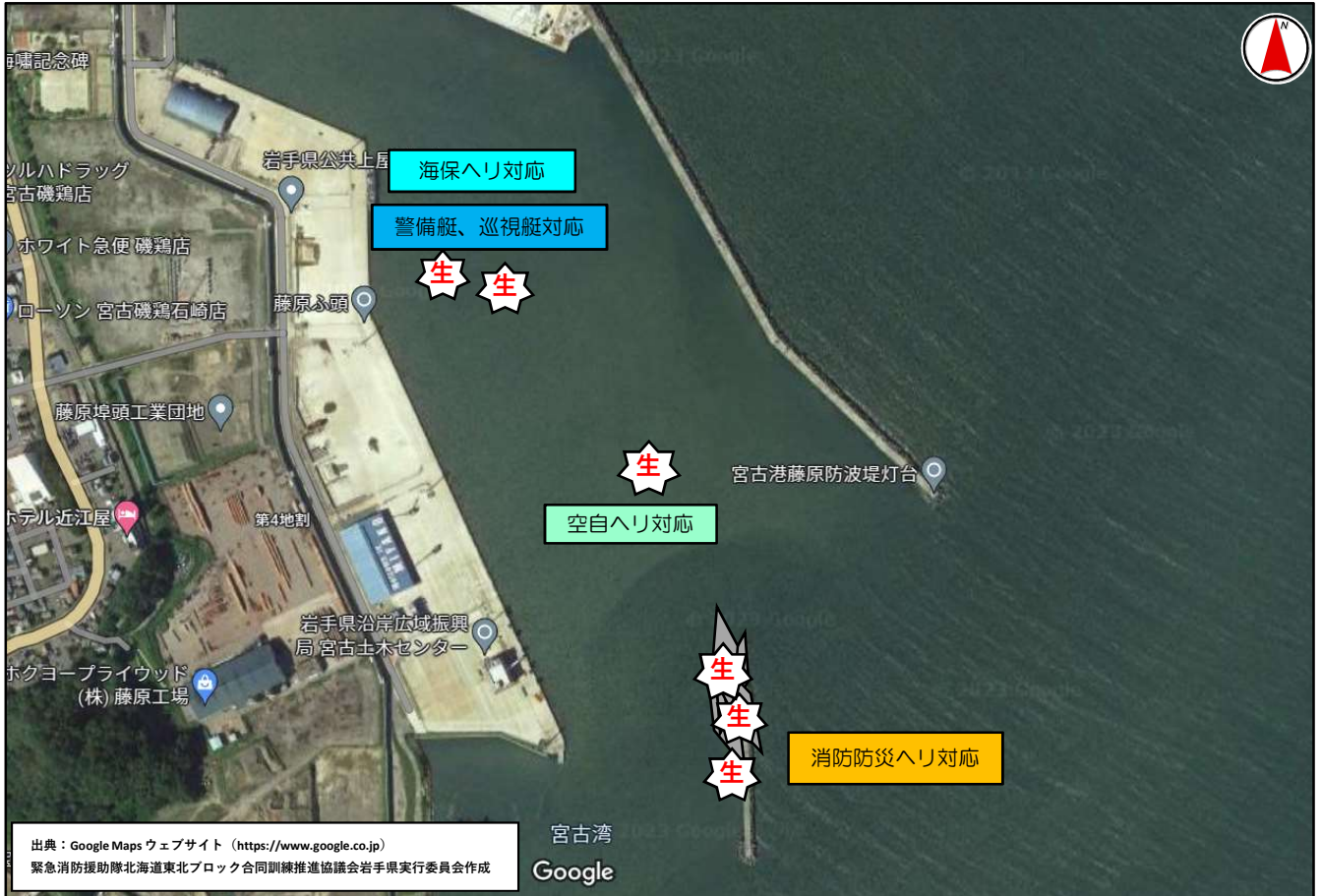


(3) 岩手県立宮古北高等学校 (場外) 【N 39° 43' 46" E 141° 57' 08"】

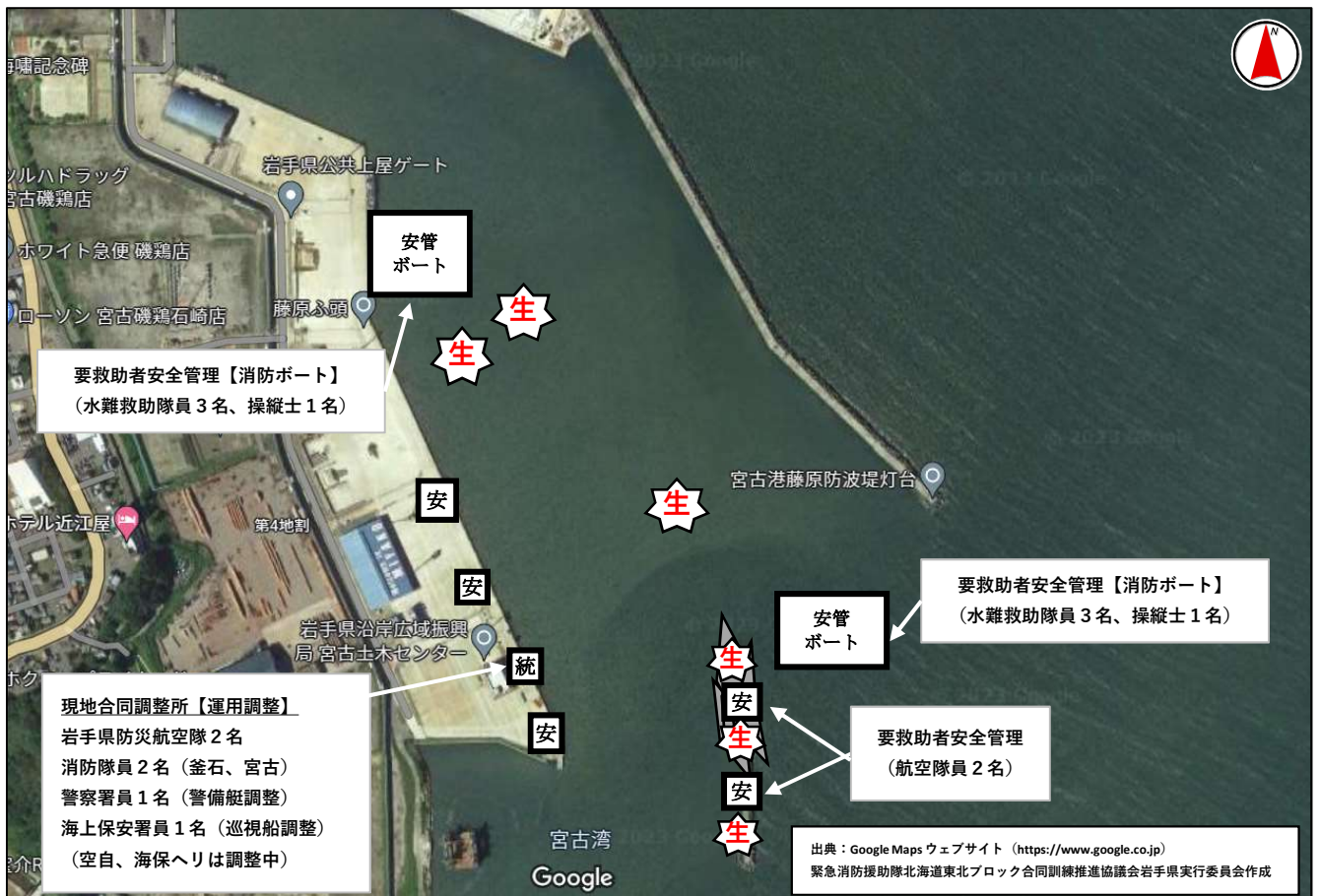


5 津波漂着・漂流者救助救出訓練

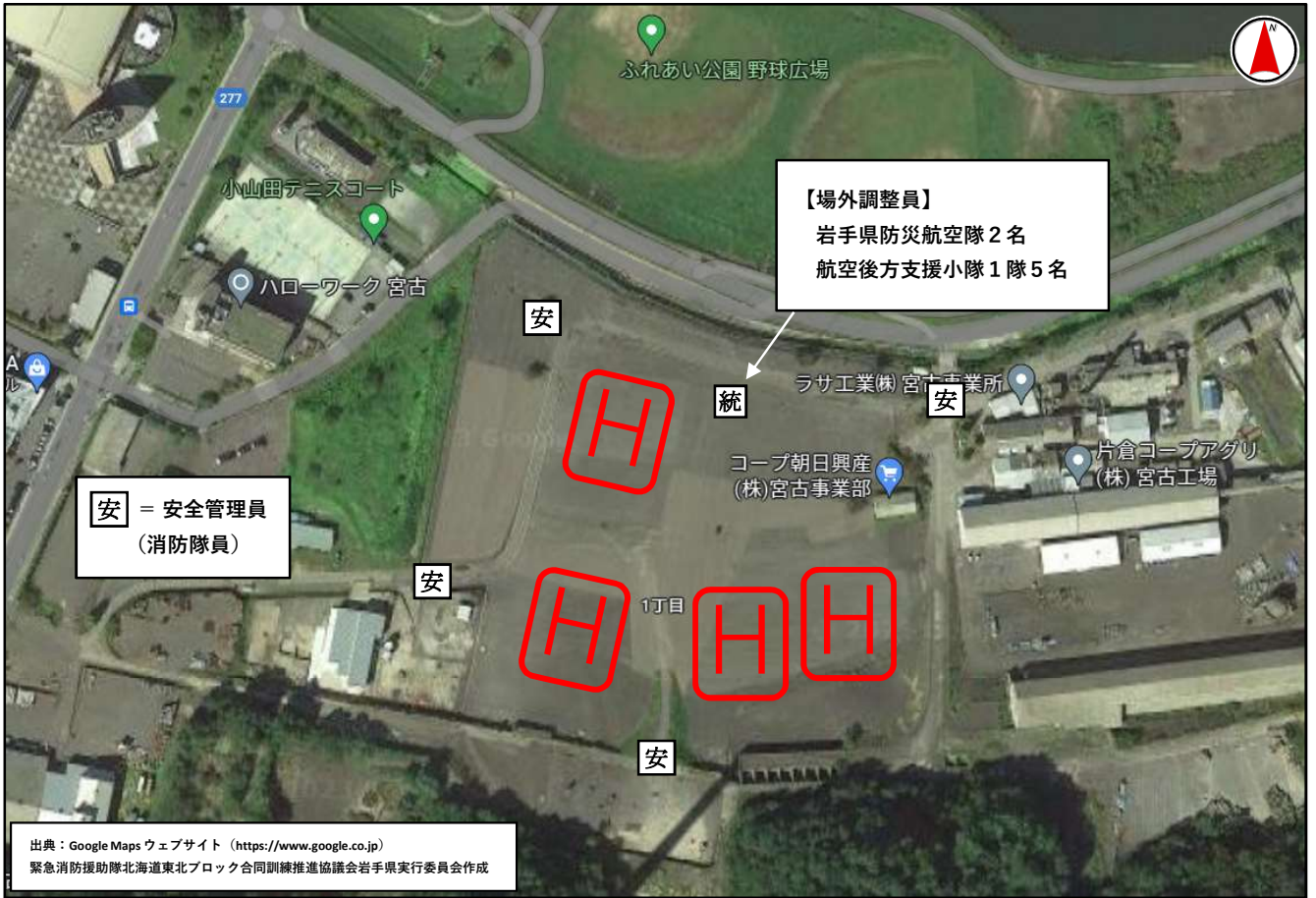
(1) 訓練会場位置図「藤原埠頭」 【N 39° 37' 46" E 141° 58' 20"】



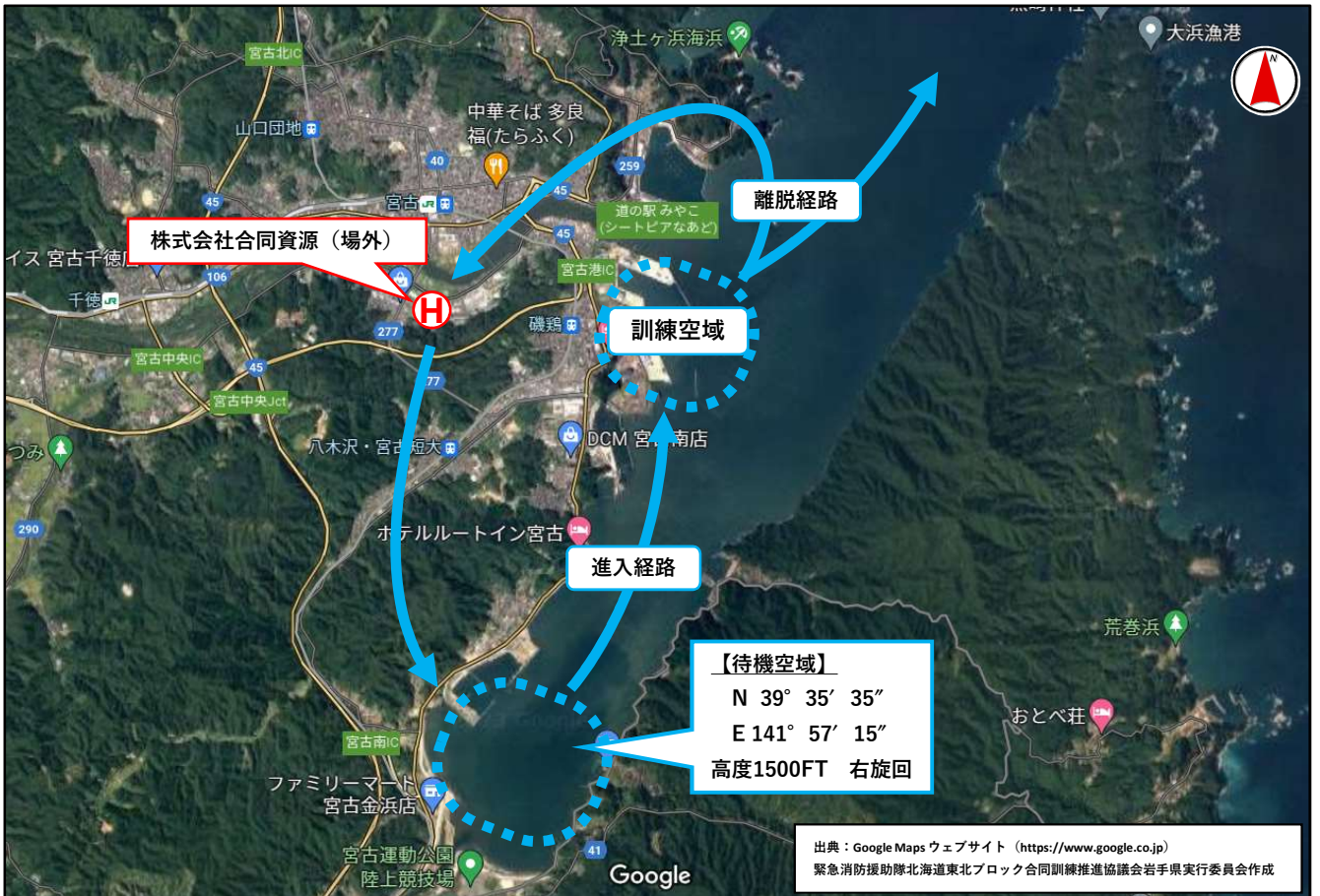
(2) 現地合同調整所及び安全管理員配置図



(3) 株式会社合同資源（場外）【N 39° 37' 55" E 141° 56' 48"】



(4) 飛行経路



航空部隊時程表【令和5年11月18日(土)】

いわて花巻空港 日出 日没
6:20 16:21

参加隊名	無線呼び出し名称		任務	7:00 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00											
	上段：航空波			10 20 30 40 50 10 20 30 40 50 10 20 30 40 50 10 20 30 40 50 10 20 30 40 50 10 20 30 40 50 10 20 30 40 50 10 20 30 40 50											
	下段：消防波														
岩手県防災航空隊 (代替機：Bell1412EP)	いわてへり (JA6772)	先行偵察	先行偵察・災害情報収集活動訓練 津波孤立者救助救出訓練												
	しょうぼうへりいわて	救助 消火	花巻空港 宮古消防 宮古消防 花巻空港 花巻空港 県警HP 宮古北高 宮古北高 花巻空港												
宮城県防災航空隊 (AS365N3)	みやぎへり (JA04FD)	部隊参集 部隊輸送	部隊参集訓練 指揮支援部隊輸送訓練												
	ぼうさいへりみやぎ1	救助	仙台空港 花巻空港 県警HP 花巻空港 津波複合災害救助救出訓練 花巻空港 船越公園 花巻空港												
福島県消防防災航空隊 (AW139)	ふくしまへり (JA07AR)	部隊参集 消火	部隊参集訓練 福島空港 花巻空港												
	ふくしまへり1		花巻空港 花巻空港 宮古北高 花巻空港												
札幌市消防航空隊 (AW139)	さっぽろへり (JA17AR)	部隊参集 消火	部隊参集訓練 札幌消防HP 花巻空港												
	さっしょうへり2		花巻空港 花巻空港 宮古北高 花巻空港												
陸上自衛隊 (UH-1)	りくじへり	消火	霞目飛行場 岩手駐屯地 宮古北高 霞目飛行場												
	—														
岩手県警察航空隊 (Bell1412EPX)	けんけいへり (JA412X)	先行偵察	先行偵察・災害情報収集活動訓練 花巻空港 花巻空港												
	—														

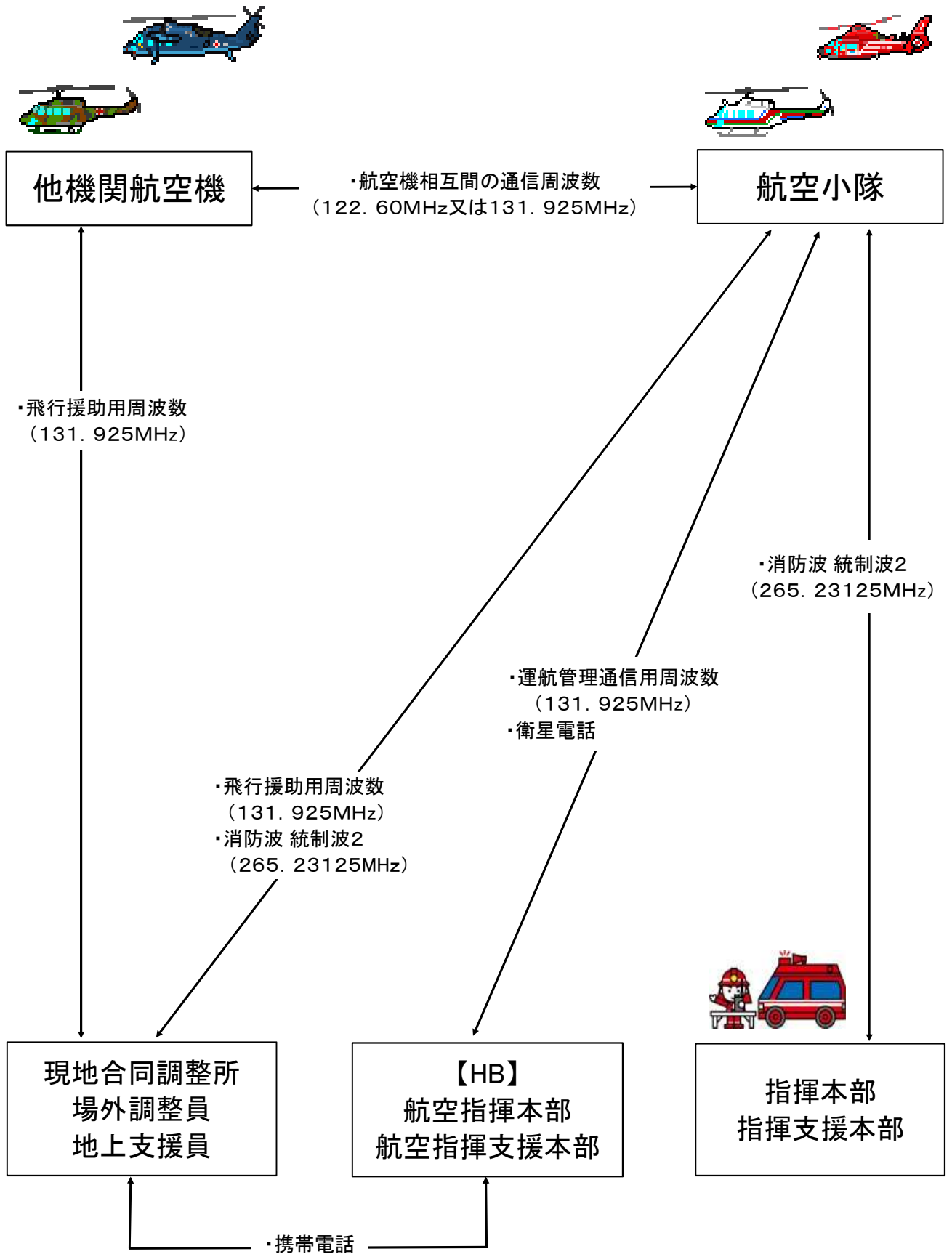
事案受付・活動指示及び結果報告書

事案番号		受信日時	年	月	日	時	分	発信者		受信者		
発生場所 / 活動拠点	住居表示											
	緯度経度 <small>(世界測地系)</small>	N							E			
	名称											
	活動拠点											
	注意事項											
活動内容	救助 救急 火災 情報収集 人員搬送 物資搬送 その他 ()											

活動指示	県	航空隊	機種		機番		名称		隊長	
	指示時刻	:	指示者		→					

活動時間	年	月	日	時	分	～	年	月	日	時	分
救助/ 輸送人員											
活動概要	救助 救急 火災 情報収集 人員搬送 物資搬送 その他 ()										
	活動 (搭乗) 人員	人			救助 (搬送) 人員	計 人 (男性 人・女性 人)					
活動表 <small>(T/O) (L/D)</small>	<p style="text-align: center;">情報収集 救助 救助 人員輸送</p> <p style="text-align: center;">: : : : : : : : :</p>										

航空部隊等通信運用図



(A-4サイズとする)

副訓練

緊急消防援助隊活動報告(日報)

消防庁長官 殿

(_____) 航空小隊長

災害名		応援都道府県		ヘリベース		残時間		時間 分										
報告者等		所属		氏名		活動人員		パイロット 名		整備士 名		隊員 名						
TEL		年 月 日 () 時 分現在		その他 名		計 名												
日付	出動番号	機体名称	離陸時間	離陸場所	出動場所(空域)	着陸時間	着陸場所	出動搭乗人員数	出動種別件数					搬送人員数			活動概要 (火災:散水回数・散水量を記載) (救助:救助方法を記載) (物資輸送:物資名、数量を記載)	
									火災	救助	救急	情報収集	輸送等	救助	救急	輸送		
合計																		
備考																		